

【概況】<OPECプラス追加減産の検討~米長期金利の値下げ>

●24日、石油輸出国機構(OPEC)と非加盟の産油国で構成する「OPECプラス」は22日、26日に予定していた閣僚級会合の開催を30日に延期すると発表。同会合では、来年以降の減産延長や減産幅の拡大が決定されるとの観測が広がっていたが、想定外の延期の発表を受け、先行き不透明感を嫌気した売りが活発化し、22日の相場は75.54ドルへ続落しました。

●27日、来年に向け、世界のエネルギー需要の伸びが大きく鈍化するとの観測が拡大する中、市場はOPEC加盟・非加盟の産油国で構成する「OPECプラス」が30日に開く閣僚級会合の行方を注視している。サウジアラビアとロシアは今夏以降、価格維持に向けて、個別に計日量130万バレルの供給削減を実施。報道によると、サウジは他の産油国にも減産幅拡大などの取り組みを呼び掛けているものの、一部アフリカ諸国がこれに難色を示したため、会合は当初予定していた26日から延期され警戒感がくすぶり相場は74.86ドルへ続落しました。

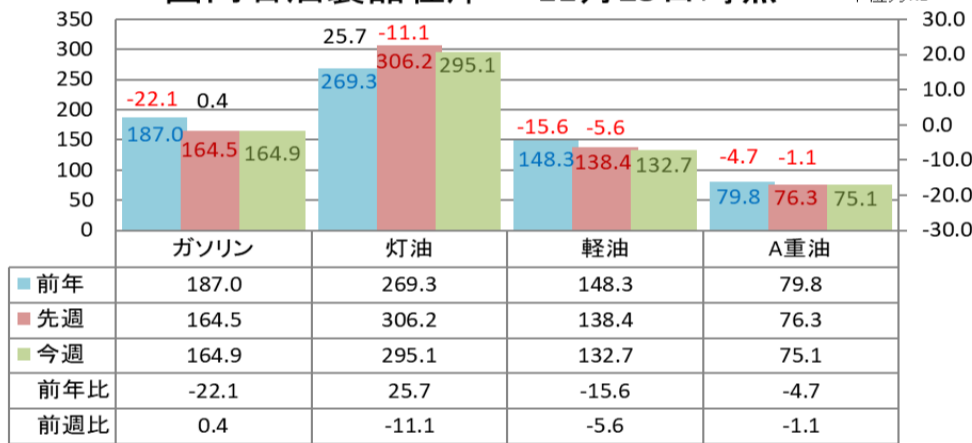
●28日、米連邦準備制度理事会(FRB)のウォラー理事は28日、講演後の質疑応答でインフレ鈍化が示されているとした上で、十分にインフレが低下すれば現行の高水準での政策金利を維持する必要はなくなると述べ、利下げの可能性を示唆した。米長期金利が低下し対ユーロでドル売りが優勢となったことで、ドル建てで取引される商品の割安感が生じ、原油が買われ相場は76.41ドルへ5日ぶりに反発しました。

●29日、相場は朝高のあと、利益確定の売りにいったん75ドル台まで下落。ただ、OPECプラスが日量100万バレルの追加減産を検討しているとの一部報道が伝わると、午後に入り改めてプラス圏に浮上し、78ドルを試す展開となった。黒海付近での荒天でカザフスタンやロシアからのエネルギー供給に混乱が生じるとの観測もあり相場は77.86ドルへ続伸しました。

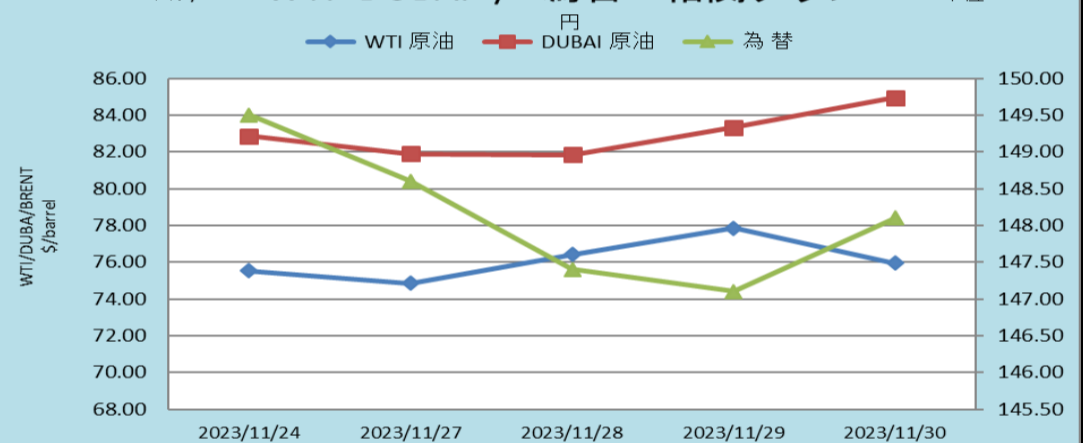
●30日、OPECプラスが当初発表した公式声明に追加減産に関する言及がなく、市場では自主減産の履行に懐疑的な見方が拡大。自主減産幅はその後公表されたものの、米ブルームバーグ通信によると、アンゴラはOPECプラスから発表された生産目標を拒否し、目標を超過して生産する意向を示した。既に自主減産を実施しているサウジとロシアを除く合計の追加減産幅が、市場の予想を下回ったこともあり相場は75.96ドルへ反落しました。

12月1日 16:00現在 WTI原油 75.99ドル 為替 1ドル 148.88円

国内石油製品在庫 11月25日時点



WTI・DUBAI / 為替 相関グラフ



	次回元売変動予測	
	12/6~	元売変動予測
ガソリン	➡	+0.7~+1.2
灯油	➡	+0.7~+1.2
軽油	➡	+0.7~+1.2
A重油	➡	+0.7~+1.2
L S A	➡	+0.7~+1.2

【製品卸価格】

◀今週▶ 今週の元売り仕切り改定は、3社ともに原油コストは「±0円」、補助金は、「-21.9円・60%」、都合「+1.6円」の値上げ改定となりました。資源エネルギー庁の公表する全国レギュラーガソリンの27日時点の小売価格平均は174.0円となっております。

◀12月2日以降▶ 次回の元売り改定は、原油コストは「-1.0円~-0.5円」、激変緩和補助金は「-20.2円・60%」の見込みで、都合「+0.7~+1.2円」の改定の予測となっております。

※原油コスト「-1.0円~-0.5円」
 ※激変緩和補助金「-20.2円」前週比+1.7円
 ※現時点での予測です。

【次世代エネルギー】<大型水素運搬船商用化へ、川崎重工がデジタル建造>

川崎重工業は2030年ごろの商用化を目指す大型液化水素運搬船の建造にデジタル技術を全面導入する。3次元(3D)モデルなどを使ってデジタル空間上で船をデザインし、建造前に事前検証できる。人手不足が課題となる中、将来の中核に据える水素事業の主要機器となる大型液化水素運搬船の効率的な建造体制を整え、水素普及による需要拡大に備える。

タンク4基を搭載する容量16万立方メートルの大型液化水素運搬船を導入する。設計、調達、建造の各工程の情報をデジタルで連携し、手戻りを防ぐ仕組み。

川重は液化石油ガス(LPG)とアンモニアを混載できる運搬船を計13隻受注して連続建造中で、大型液化水素運搬船はその後建造する。LPG・アンモニア運搬船にデジタル技術を部分導入した上で、「大型液化水素運搬船に全面適用する」。

川重は脱炭素エネルギーとして水素に着目。豪州から国内に液化水素を運搬して需要家に水素を供給するまでを事業化し、関連機器をそろえる計画。液化水素運搬船は容量1250立方メートルの実証船を完成済みで、大型化して商用化する。